												i	補助金の適	合状況(担当	(課の評価)			
No.	名	称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類似の補助事業ではない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付先の選定方法は適切である	補助交付 佐	再補助は実施していない。
【1 C)款 教	育費】																
1 1 1	地域の特 かす教育 業交付金	11性進尹	学校教 育課	教育を振興し、心豊かで潤いのある 充実した生活の創造を図るため、小 中学校が行うSDGsの取り組みにつ ながる地域の実態を生かした特色あ る教育活動に要する経費を助成す る。(SDGsの目標を毎年1項目取 り組む)		950,000	950,000	10/10	交付金額は、予算の範囲内にお いて町長が定める額。	麻生小・宮内小・砥部 小200,000円 広田小100,000円 砥部中250,000円	全ての学校が補助金を活用 し、地域の特色を生かした教育活動を実施した。本事業育 より、伝統や文化で、地域と をはじめ、郷土でも地域とができ、心豊かで充実した、地域 性を生かした独自の教育を行うことができている。	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
2 4	中学生英 料助成金	英語検定 会	学校教 育課	公益財団法人日本英語検定協会が実施する、実用英語技能検定3級以上を受験する中学生の保護者に対して、受検料の一部を助成する。(生徒全員の受験(毎年20%増を目標)	砥部町に住民 票を有する中 学生の保護者	465,000	186,000	(上限2.000	補助金の額は、 2,000 円を限度とし、検定料の 2 分の 1 以内の額	2,000円	3級以上英検受験者93人 合格者64人 合格率68% 昨年度の英検受験者は79人で 増加傾向にあり、英検受験機 会の拡大に本事業が活かされ ている。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	C 不適合である合理的理由がある
3 F	少年自然 用助成金 交)	なの家利 会(小学	学校教 育課		麻生·宮内·砥 部·広田小学校	2,152,009	1,051,105	48%	・一般児童 交通費1/2 ・要・準要保護児童 集団宿泊 体験に要する経費で均一に負担 する経費全額 ・特別支援教育就学奨励費対象 児童 交通費3/4、施設利用料 全額、それ以外の経費1/2	経費で均一に負担する 経費全額 ・特別支援教育就学奨	当該活動は、それぞれが自分の役割を担いながられているというの役割を担いながすってがらいますでありらい、そうでありらい、を有いのでありますがありますがありますがありますがある。 ちゃらない まっと はいっと はいっと はいっと はいっと はいっと ない はいらい できない ない な	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
4	少年自然 甲助成金 交)		学校教 育課	中学校の集団宿泊体験活動に要する 経費を助成する。交通費の1/2の 額、施設利用料全額(砥部中185 人)	砥部中学校	2,037,040	758,145	37%	・一般児童 交通費1/2 ・要・準要保護児童 集団宿泊 体験に要する経費で均一に負担 する経費全額 ・特別支援教育就学奨励費対象 児童 交通費3/4、施設利用料 全額、それ以外の経費1/2	経費で均一に負担する 経費全額 ・特別支援教育就学奨	当該活動は、それぞれが自分の役割を担いながら他とうちにない。 の役割を担いながらしてがらい。 を育立心、チャで求めら、・ を育まながられる能力を育まれる。 を育まながられる。 を育まなができる。 の感謝をすきる。 のを体感できる。 のを体感できる。 のをは、ないでは、ないでは、ないでは、 を対象に、ないのをがられるがのない。 を理由でこれらのないをできる。 ののでは、 を行い、 でのうち96%の生徒が参加した。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
5	選手派遣 金(中学	置費助成 単校)	学校教 育課	中学校の各種大会参加に要する旅費 及びその他町長が認める経費を助成 する。(総体、新人戦、駅伝大会、 吹奏楽コンクール等)	砥部中学校	2,015,225	2,015,225	100%	各種大会参加に要する旅費及び その他町長が認める経費の全額	旅費及びその他町長が	家庭の経済的な理由により各種大会へ不参加となった事例はなく、教育の振興、心豊かで潤いのある充実した生活の創造に繋がっている。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
6	社会教育 本育成補	育関係団 輔助金	社会教 育課	町少年少女発明クラブ、ボーイスカウト砥部第1団、町PTA連絡協議会の各活動に対しての育成補助金(各団体の活動経費に対する補助金のため、指標なし)	町少年少女発明クラブ、ボーイスカウト砥部第1団、町PTA連絡議会	発明クラブ 645,967 ボーイスカウト 1,122,986 町P連 実施なし	250,000	1/2	補助対象事業のうち補助対象外 経費を除く事業費の2分の1以 内とし、予算で定める額を限度	280,000 (予算で定める額)	子どもたちに、物づくりを通 して創造性を養ったり、自然 体験活動を実施することによ り、健全育成に繋がってい る。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている

の補助並及	び交付金一	見									ż	補助金の適	合状況(担当課の評価)				
No. 4	名 称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費(円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠	補助上限額	事業の効果検証	補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類 似の補助 事業では ない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付 先の選定 方法は適 切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は 実施して いない。
【10款	教育費】																
7 レッティ	パン・ビ ジ・フェス バルin砥部 催補助金	社会教育課	ポーランドの芸術文化を通して子どもたちの国際交流感覚を養い、同時に一流の芸術(音楽)に触れる機会を提供する。(参加人数500名以上を目標)	NPO法人国際 交流支援協会	3,513,727	1,700,000	1/2	補助対象経費に2分の1の割合 を乗じて得た額とし、170万 円を限度	1,700,000	ポーランドの芸術文化を通して町民の国際交流感覚を養い、同時に一流の芸術(音楽)に触れる機会の提供に繋がっている。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
国際 8 スク 助金	交流サマーール開催補	社会教育課	国際交流キャンプを通して子どもたちが外国文化を知るとともにコミュニケーション能力を身につけ、国際感覚豊かな人材の育成を図る。(参加人数40名以上を目標)	際社会を考え	2,323,728	900,000	める町内児童	補助対象経費に参加人数に占める町内児童の割合を乗じて得た額とし、90万円を限度	900,000	子どもたちに、国際交流キャンプを通して外国文化を知ってもらうことで、国際感覚豊かな人材の育成に繋がっている。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
9 伝統	芸能保存伝 業費補助金	社会教育課	伝統芸能の保存伝承活動を支援し、 その育成を図る。 (令和6年度の伝統芸能保存団体数 4団体を目標)	伝統芸能保存団体	80,000	40,000	1/2	伝統芸能の保存団体等の数	20,000 (1 団体当り)	補助により保存団体等に必要 な経費を賄い、活動継続及び 人材育成をすることができて いる。	A 適合し ている	C 不ある合由が的ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
10 文化事業	財保存顕彰 費補助金	社会教育課	指定文化財の所有者、管理団体、保存団体が行う文化財保存顕彰事業に要する経費に対し補助することで文化財の保存・伝承・修理及び周知・ に財の保存・伝承・修理及び周知・ で、(予算計上せず申請があった場合のみ支払われる補助金のため指標なし)	有者、管理団	100,000	50,000	1/2	補助対象経費に以下の割合を乗じて得た額の合計額・500万円以下の額2分の1・500万円を超え1,000万円以下の額5分の1・1,000万円を超え2,000万円以下の額10分の1・2,000万円を超える額15分の1	補助対象経費に以下の割合を乗じて得た額の合計額・500万円以下2分の1・500万円を超え1,000万円以下5分の1・1,000万円を超え2,000万円以下10分の1・2,000万円を超える額15分の1	補助により所有者等が文化財 を管理・保護するための費用 を賄い、文化財の保存伝承を 行うことができている。	A 適合し ている	C 不適合でが、理的ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	C でが、理る	A 適合し ている
11 砥部 協議	町人権教育 会交付金	社会教育課	基本的人権を尊重する立場から、人 権教育の正しいあり方を研究協議 し、その推進を図る団体(協議会活 動経費に対する補助金であるため指標なし)	町人権教育協議会	1,082,743	1,082,743	10/10	各種研修会等への参加要請人 数・参加実績	一般会計予算で定めた 額	人権教育に関する資料の配付 や研修会等への参加を通し て、町民や教職員等の人権意 識の向上を図り、指導力を養 うことができている。	A 適合し ている	C 不適合 であ、可理 が、理の ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
県人 12 会砥 金	権対策協議 部支部交付	社会教育課	今も社会に存在する部落問題をはじめ、あらゆる人権問題を解決して民主社会の実現を図り、権利と自由を確保することを目的とする団体(協議会活動経費に対する補助金であるため指標なし)	議会砥部支部	928,520	928,520	10/10	各種研修会等への参加要請人 数・参加実績		研修会等への参加を通して、 人権課題に関する理解を深め たり、相談体制の充実を図っ たりすることができている。	A 適合し ている	C 不適合 である合由 が、理的ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている
13 県企	業連合会砥 部交付金	社会教育課	人権対策の一環として関係者が連携 し、人権問題に関する認識を深めて 生活の向上を図るとともに、企業の 発展を期する団体(連合会活動経費 に対する補助金であるため指標な し)		419,039	419,039	10/10	各種研修会等への参加要請人 数・参加実績	一般会計予算で定めた 額	研修会等への参加を通して、 人権課題に関する理解を深め ることができている。	A 適合し ている	C 不適合 不ある合由がい理る	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている
14 スポ 等育	ーツ少年団 成補助金	社会教育課	少年を対象としたスポーツ活動を計画的に実施するスポーツクラブを育成し、少年スポーツの活性化を目的とする。 (令和6年度の町内少年スポーツクラブ数17団体を目標)	J	1,470,200	735,100	1/2	砥部町スポーツ少年団に登録し ている団体数		補助によりスポーツ少年団に 必要な経費を賄い、団体の活 動継続及び少年スポーツ活動 の普及ができている。	A 適合し ている	C 不適合 である が、合理 的理由が ある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている		A 適合し ている

○補助金及び交付金一覧

し補助並及び交別並一								補助上限額	事業の効果検証	補助金の適合状況(担当課の評価)							
No. 名称	所管課	交付等の目的・内容(成果指標)	交付先名称	総事業費 (円単位)	補助金額(円単位)	補助率	補助金の積算根拠			補助額・ 率は適正 である	団体運営 費補助で はない	重複・類 似の補助 事業では ない	補助金と しての支 出が適切 ではない	補助交付 先の選定 方法は適 切である	補助交付 先の財政 状況を把 握してい る	再補助は実施していない。	
【10款 教育費】																	
スポーツ少年団 海街道ゆとり公園武道場利用補助金	社会教育課	陶街道ゆとり公園武道場を利用する町内のスポーツ少年団に対して、利用料の補助を行う。 (令和6年度の町内少年スポーツクラブ数17団体内武道場使用団体4団体を目標)		481,000	481,000	10/10	砥部町スポーツ少年団に登録しており、陶街道ゆとり公園武道 場を利用している団体数・活動予定回数	548,000 (予算で定める額)	補助によりスポーツ少年団の 活動場所の確保を行い、団体 の活動継続及び少年スポーツ 活動の普及ができている。	A 適合し ている	C 不適合 である合理 的理由がある	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	
スポーツ少年団 16 指導者育成補助金	社会教 育課	スポーツ少年団登録の要件となっている指導者の資格取得について、その費用の一部を補助する。 (令和6年度の町内少年スポーツクラブ数17団体を目標)	スポーツ少年 団	172,800	86,400	1/3	スタートコーチ養成講習会資格 取得経費及び指導者資格移行手 数料の3分の1以内の額	_100,000 (予算で定める額)	補助金に係る資格試験の翌年 に資格の承認がされるため初 年度である今年度は該当な し。	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	A 適合し ている	